



課題解決学習が始まっています

金沢錦丘中学校では「総合的な学習の時間」や夢を語る会、講演会等を通して自己や他者の「在り方・生き方」を知り、考える機会が多くあります。その中で「総合的な学習の時間」では、関連する課題を自ら発見し、解決するという「課題解決」学習に取り組んでいます。それぞれの学年でガイダンス等を経てこれから本格的な学習が始まります。



1年生 石川県が誇る技

先日、ガイダンスが行われ、1年間の活動が説明されました。1年生では地元で継承される伝統工芸や、その高い技術で、業界トップのシェアを誇る石川の企業について調べ、実際にお話を聞くことにより、携わる人々の思いや願いを知ります。さらにそこからその業種が抱える課題について知り、考えていくこととなります。

2年生 NクエストプロジェクトI

コンビニエンスストアの抱える課題を自分たちで設定し、解決する方法を考えます。先日は学習に必要な力である情報収集や整理、分析に用いる思考ツールの使い方を中心に学習を進めました。

2学期には実際にセブンイレブン・ジャパンの社員の方をお招きし、自分たちが考えたアイデアについてアドバイスをいただく予定です。どんなアイデアが出てくるのか楽しみですね。



3年生 SDGs 課題研究

これまでの学びを活かし、3年生は自ら課題設定をし、研究を行うこととなります。グローバルなものからローカルなものまで社会が抱える課題について、自分たちに何ができるかを考えていきます



研究を始めるにあたって、まず突き当たる壁が「課題設定」です。より深い研究となるように、この「課題設定」は生徒の皆さん一人一人と先生が面談をしながら進めていきます。

先日、中・高等学校の先生方が参加し、研修会「課題研究ワークショップ」が行われました。中学校での活動はもちろん、高校での皆さんの探究活動がよりレベルの高いものとなるように、先生方も課題研究の手法について学びました。

進路相談室から

最近では地震や台風など、自然災害の恐ろしさを改めて感じている人も多いのではないのでしょうか。進路相談室には石川県の防災に関するパンフレットや、災害・防災に関する消防や自衛隊に関する資料もありますので、ぜひ一度訪れてみてください。